機器仕様

1．火災受信盤 GR型複合受信機（自動試験機能　検定合格品）（FR-light）

電源　常用電源　AC100V
予備電源　DC24V Nicd蓄電池

システム容量　最大　1,020アドレス

伝送　（複合受信機－中継器間）　時分割多重伝送　10Kbps以上

表示部　5．7型カラーLCD
20文字×13桁（漢字，英数字，カタカナ，ひらがな）<PUDフォント>

操作：　ファンクションキーより火災試験，防排煙制御，連動停止，音響停止，火災断定等の各種操作が可能なこと。

警戒区域自在表示機能：
改修などによる警戒区域の変更に柔軟に対応できるよう、複数のアドレス感知器を同一警戒区域に表示できること。

火災／警報／試験履歴機能：
以下の過去履歴を用途別に分類して記憶し、電源ON／OFF時にも保持する事ができ且つ、盤面にて容易に確認できること。
・火災履歴：過去495点分
・警報履歴：過去495点分
・試験履歴：過去495点分

☆履歴データのエクスポート機能：
火災／警報／試験履歴の情報を、CSV形式データにて容易に外部パソコン等に取り出し可能なこと。

☆テーブルデータのアップロード機能：
受信機内の件名テーブルデータを外部パソコンにアップロードを行い、追加や修正後に受信機へ再ダウンロードが可能なこと。

☆トラブル一覧表示機能：
受信機にパソコンを接続し、最大999情報までトラブル一覧が確認できること。

☆パソコン内のテーブルデータと接続端末機器の照合機能：
受信機に件名テーブルデータがダウンロードされていなくても、パソコン上の件名テーブルデータと、受信機に接続されている感知器、中継器の種別やアドレスが一致しているかをパソコン上で容易に確認できること。

☆同一伝送系統に感知器や中継器の混在接続機能：
同一の伝送系統に感知器や各種中継器を混在接続することができ、アドレス容量範囲内でフルキシブルな接続が可能なこと。

短絡障害防止機能：
感知器配線の短絡障害時、障害発生部分を切離し、他の箇所に影響を及ぼさないこと。

感知器点検時発報短縮機能：（省メンテ機能）
FR自動試験感知器の場合、点検時にあより試験を実施すると、蓄積時間を短縮し早期試験発報できる機能をもつこと。

自動試験機能
（1）常時監視機能
1．火災受信盤の主回路電源異常監視を行なう。
2．感知器の導通（断線、短絡）監視を行なう。
3．中継器及び防排煙制御、監視回路等への2次側電力供給用のヒューズ断の監視を行なう。
4．アドレス感知器からの出力値より、感知器の異常の監視を行なう。
（2）定時試験機能
1．火災受信盤の予備電源の試験を行なう。（1回／1日）
（3）記録機能
1．自動試験結果を記録するものとして、火災受信盤にプリンターを実装すること。

プリンター：
感熱漢字プリンタ（パネル型）
印字文字：JIS第1水準　JIS第2水準
感熱用紙：58mm　16文字／桁

信号入出力点数

移信リスト

機器名	用　途	信号内容	信号種別	点　数
非常放送アンプ	発報放送用	火災・火災竪穴個別	無電圧a接点	15
	火災放送用	火災確定	無電圧a接点	1
エレベータ制御盤※	火災管制用	火災代表	無電圧a接点	1
電気錠制御盤※	パニックオープン用	火災代表	無電圧a接点	1

※非火災報時に直ぐに動作しないよう、外部移報は遅延設定ができること。
ソフト設定にて1～255秒の設定が可能なこと。

入信リスト

機器名	用　途	信号内容	信号種別	点　数

2．真火災早期発見AI判断機能
自動試験機能付光電式スポット型感知器は、真火災早期発見の為下記機能を有すること。
・非火災報低減AI判断機能（煙濃度の変化分析による蓄積時間の短縮／延長を自動的に設定し真火災早期発見：非火災報低減を行なう機能）や感度補償機能（光学系の汚れに対して自動的に感度レベルの補正を行なう機能）
・感度補償機能（光学系の汚れに対して自動的に感度レベルの補正を行なう機能）

3．熱煙複合判断機能（熱煙複合感知器を使用の場合）
自動試験機能付光電式スポット型感知器は、付属の熱感知機能で、周囲の温度変化を検出し、蓄積時間変更や発報レベルをコントロールできること。

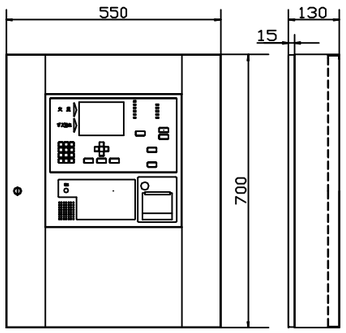
4．学習機能
感知器が自己の設置環境を学習し、日常の周囲の煙または温度変化に合わせて煙感度と蓄積時間を自動的に最適化することができ、非火災報の低減が図れること。

5．副表示機（カラーLCDタイプ）
電源　常用電源　AC100V
予備電源　DC 24V Nicd蓄電池
表示部　7．5型TFTカラーLCD（タッチパネル式）
26文字×20桁（漢字、英数字、カタカナ、ひらがな）<PUDフォント>
ドット数　640×480ドット
警報ブザー　再鳴動方式
表示方式
（1）火災受信盤が管理する全防災信号の表示、又は棟階単位の防災信号の表示が、データにより選択設定可能なこと。
（2）自火報、ガス、防排煙、警報信号等を液晶表示部に棟、階、地区、メッセージにて表示すること。
（3）最新情報をキー操作によりワンタッチで表示できること。
操作方式　タッチパネル方式
ライフチェック機能：
・受信機との通信が異常になった場合、本機でトラブルブザーの鳴動及び受信機、防災表示盤での副表示機のトラブル表示が可能なこと。

副表示機不要の場合は、□内を消す。

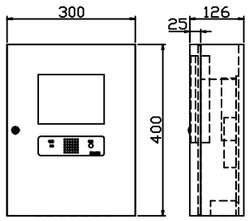
機器姿図

■GR型複合受信機（FR-Light）



定格	電源電圧	通常時 AC100V 50/60Hz
		警戒時最大 110VA 警報時最大 320VA
予備電源	DC24V 6,000mAh	
伝送線（Nマスト）	最大4系統	
	最大1,020アドレス（最大255アドレス／1系統）	
伝送線（RS485）	最大1系統	
	副表示機：最大31台	

■副受信機



定格	電源電圧	通常時 AC100V 50/60Hz
		消費電力 25VA
予備電源	DC24V 290mAh	
インターフェイス	RS485	
警報ブザー	圧電ブザー（再鳴動方式）	
その他	伝送線：ツイストペアシールド付（Φ0．9以上）1Pr	
	電話線：HP1．2x2C	

凡例

記号	名称	備考		記号	名称	備考	
	GR型受信機	R型　機器仕様参照	壁掛型		アラーム弁	DC24V　スプリンクラー用	衛生工事
AMP	非常放送アンプ		放送設備工事	BR	自動閉鎖装置	DC24V　防火シャッター用	建築工事
	火災通報装置	応答確認ランプ付		BS	危害防止用連動中継器	DC24V　防火シャッター用，予備電源内蔵	建築工事
Ⓣ	火災通報専用電話機			Ⓩ	電子ブザー	DC24V　防火シャッター降下時警報用	
	液晶副表示機	機器仕様参照		Ⓩ	電子ブザー	DC24V　アラーム弁放水時警報用	
	中継器盤			R	消火栓始動リレー		
				SP	制御盤	スプリンクラーポンプ用（R 内蔵）	衛生工事
Ⓟ	発信機	R型		ELV	制御盤	エレベータ用	エレベータ工事
	表示灯	AC・DC24V　LED方式					
$_{R}$	表示灯	AC100V　遮送放水口用	屋外型	———	配管配線	天井隠ぺい又はスラブ打込み	
	機器収容箱	（PO　内蔵）補助散水栓箱	箱体は別途設備工事	– – –	配管配線	床下隠ぺい又はスラブ打込み	
				–·–·	配管配線	地中埋設配線	
	差動式スポット型感知器	2種　（アドレス・自動試験機能付）		⊠	配管配線	ジョイントボックス	
P	差動式スポット型感知器	2種　（アドレス・自動試験機能付）	プロテクタ付	═══	警戒区域境界線		
	差動式スポット型感知器	2種 防水型　（アドレス・自動試験機能付）					
	定温式スポット型感知器	特種 60℃　（アドレス・自動試験機能付）		No	自火報区域番号	水平区画	
	定温式スポット型感知器	1種 70℃ 防水型（アドレス・自動試験機能付）		No	自火報区域番号	階段	
	光電式スポット型感知器	2種　（アドレス・自動試験機能付）		No	自火報区域番号	エレベータ	
	光電式スポット型感知器	2種　（アドレス・自動試験機能付）	壁点検ボックス付	No	動作表示番号	スプリンクラーアラーム弁用	
	光電式スポット型感知器	3種　（アドレス・自動試験機能付）					
				No	動作表示番号	防火シャッター用	
				No kg	動作表示番号	危害防止用連動中継器交流電源断表示用	

配線凡例

記号	配線サイズ	備考	保護管
H	HP　1.2－2C		（PF16）
H	HP　1.2－4C		（PF16）
H3P	HP　1.2－3P		（PF22）
H5P	HP　1.2－5P		（PF22）
H10P	HP　1.2－10P		（PF28）
H15P	HP　1.2－15P		（PF28）
A	HP　1.2－2C		（PF16）
	HP　1.2－10P		（PF28）
B	HP　1.2－3P	ツイストペア	（PF22）
	HP　1.2－5P		（PF22）
C	HP－S1.2－2P	ツイストペア	（PF16）
	HP　1.2－4C		（PF16）
D	PVC　0.9－2C		（PF16）
	HP　1.2－5P		（PF22）
E	VVF　1.6－3C		（PF22）

※二重天井内はケーブルコロガシ配線とし、ケーブルの立上り及び直天井は適合する電線管で保護する。
※ケーブルの防火区画貫通処理は、大臣認定工法（防火キット等）または、前後1m以上保護施工とする。
※本設備中の立上げ、引下げは系統図参照とする。

系統図